

学校だより



春里



平成28年度 1月6日号

学校教育目標

「生きる力」の育成

【目指す生徒像】

- ・笑顔で元気にあいさつする生徒
- ・礼儀正しく、仲良く助け合う温かい心の生徒
- ・進んで学習し、運動を好む生徒
- ・自ら考え、夢を持って行動する生徒

さいたま市立春里中学校



新年を迎えて



校長 松井 秀史

三学期

迎春

2017年、平成29年が始まりました。さいたま市立春里中学校の関係者の皆さんはどのような新年をお迎

えでしょうか。お餅を食べ過ぎたり、運動不足だったりして体調を崩してしまった生徒はいないでしょうか。家族だんらんの時間はとれたでしょうか。元気に新年を迎え、生徒たちが希望を抱いて今年も頑張れるようにと願っています。関係者の皆様、本年もどうぞよろしく願いいたします。

12月の2学期終業式では「年末年始に普段会えない方々に会う機会が増えるので、挨拶をしっかりとしましょう。」「みんなが忙しい時期なので、家族の一員として大掃除等家の手伝いをしましょう。」という話をしました。春里中学校の生徒みんながそれぞれの場所で立派に実行できたでしょうか。さあ、新しい年を迎え、年の初めに今年の抱負を考えてみましょう。

平成29年は酉年



今年「酉年」です。一説によると、酉の干支の特徴として、鳥は人に時を報せる動物なので「親切で世話好き」なのだそうです。また、「とり」は「とりこむ」と言われ、商売繁盛の縁起の良い干支のようです。

4月に入学してくる現在6年生の1～3月生まれの皆さんが酉年になります。「親切で世話好き」ということはこれからの春里中学校のますますの発展を期待できますね。今年も昨年に引き続き、生徒の頑張りを守る者、地域、教職員の結束でバックアップして春里中学校を「繁盛」させていきたいと思ひます。よろしく願いいたします。

さあ、三学期が始まります。

2年生は1月28日から二泊三日で「館岩少年自然の教室」があります。学年全体で動く大きな行事です。春里中生らしく、節度と品位のある集団行動ができることを期待しています。1年生は2月に「校外学習」として上野・浅草へ行きます。学校で勉強してきた内容を実際に自分の目で確かめてくる良い機会です。3年生は卒業後の進路を決める大事な時期です。受験で全力を出し切り、道を拓いてほしいと願っています。



ちょっと一言・・・

1月5日早朝に学校敷地内をぶらぶらしていると、練習に来た女子テニス部や野球部、陸上部等々の生徒たちがさわやかに「校長先生！おはようございます。」とあいさつしてくれました。そのあとに「あけましておめでとうございます。今年もよろしく願いいたします。」としっかり大きな声で言ってくれたのです。朝日にきらきら照らされて、子供たちの清々しい姿がまぶしく「よし、今年も頑張るぞ！」と私の心にも気合が入り、胸に熱い思いがわいてきました。本年も春里中学校をどうぞよろしく願いいたします。